空衛俳壇

空衛俳壇（第八八九回）8・7・20

「天道虫」「水中花」「時計」

福神規子選

昨夜の雨上がりし朝の蟬涼し　北村　武子
翔つ気配見せ手の平の天道虫　（越谷）
水中花水彩絵の具溶くやうに
ぱんぱんに蕾ふくらみ時計草
紅つけてもらふ嬉しさ祭髪
もう逢へぬ姉の面影盆の月

夜を徹し祭ばやしの城下町　大山　みち子
青葉若葉校庭にある土俵場　（愛知）
兄弟の釣果の自慢山女焼く
草むらの葉先のぼるや天道虫
日あたりの窓辺を癒す水中花

天道虫待てども待てども飛び立たず　河内　環
天道虫飛び立つ時の潔く　（東京）
水替へてやればすつきり水中花
裏山の木々の香りや五月雨るる
五月雨や百年の杜烟りたる

天道虫水玉模様よく似合ひ　柴田　香
一生を丸く愛され天道虫　（奈良）
泡沫の中に咲きたる水中花
夏休み駅の時計の調整中
揺るるたび針の動きし時計草

さつと飛びさつと着地や天道虫　二木　辰彦
隠したる羽で飛び立つ天道虫　（東京）
雨粒と睨めつこする天道虫
怪しげな色気を放ち水中花

病室を和ませてゐる水中花　増村　ひさし
今日もまた恙なき日や水中花　（神奈川）
日焼けして手首に白き時計あと
涼風に足をなげだし山の宿
天道虫の先づに数へる星の数　木山　杣人
水団の体験コーナー広島忌　（守谷）
塩辛蜻蛉あぎとふ鯉をからかひぬ

選者吟

福神規子

咲かされて咲いてさみしき水中花
盆寺の振り子止まりし古時計
一ト日暇夫の遺影と水中花
ぜんまいの玩具の如し天道虫
新涼や一途に落ちる砂時計

=空衛俳壇　応募方法=

～初心者歓迎

○応募方法
A4版用紙を横にして、兼題3題および
当季雑詠を含み10句以内を記載し、封筒にて郵送。

○2026年 11月兼題「帰り花・酉の市・爪」

○締　切　当月20日までに必着。

○送句先　〒104-0041
東京都中央区新富2−2−7　空衛会館
(一社) 日本空調衛生工事業協会　空衛俳壇係